

Vol.113

2016年2月号

やらざあ

ふみだそう、福祉でまちづくり

第52回 茅野市社会福祉大会

平成27年11月1日「夢の実現の仕方」をテーマに、マリオローヤル会館で約250名が参加し福祉大会を開催しました。



今回初めて、茅野市社協の取り組みを理解していただくために、担当職員より事業の紹介をしました。



タレントでラジオパーソナリティーの松山三四六さんを講師に「年中夢求」と題し講演会がありました。

講演会では「毎日“感謝”をして、今の自分を見つめ、自分が好き、自分はこうなりたいということが本当の夢」と熱く語りました。



社会福祉貢献者、ボランティア団体の表彰



フロアでは、市内にあるひまわり作業所・あすなろセンター（障害者就労継続事業所）のバザーを行い、事業所を知っていただく良い機会となりました。

「あたりまえ」は、それぞれ人によって違います。
私は繰り返し繰り返し、読めば読むほど胸が熱くなりました。

「あたりまえ」は、それぞれ人によって違います。
私は繰り返し繰り返し、読めば読むほど胸が熱くなりました。

「あたりまえ」は、それぞれ人によって違います。
私は繰り返し繰り返し、読めば読むほど胸が熱くなりました。

「あたりまえ」は、それぞれ人によって違います。
私は繰り返し繰り返し、読めば読むほど胸が熱くなりました。



中大塩地区社会福祉協議会

健康福祉まつり

地区の方がふれあい、交流を深める場として毎年開催されています。今回は第1部は講演会、第2部は福祉推進委員会やボランティアの会、保健指導員、食生活改善推進協議会が団体ごとに、展示や実演、活動のPRを行いました。

ボランティアグループ輝の勝野先生の楽しいレクリエーションを織り交ぜた講演会が好評で、とてもにぎやかな催しとなりました。参加者の方から「いろいろな団体の催し物があり、どれも参考になった」「血圧を測ってもらったり、蒸しタオルの作り方を教えてもらったり、勉強になった」との感想がありました。



ここはコミュニティーセンターだね。ここが地区社協なの？



いやいや、地区社協という建物があるわけではないんだよ。地区社協の事務局は、コミュニティーセンターと地域生活支援系の職員がやっているんだよ。



地域を良くするための活動をしているのが地区社協です。

地区社協は、地域で福祉活動に取り組んでいる人たちが構成されています。自分たちの地域をより良くするために、横のつながりを持ち課題解決に向けて知恵を出し合い、協力し合う自主的な組織です。地区社協では、地区で取り組む活動や区・自治会の活動支援も行っています。それぞれが、各地区のプランにそって活動しています。今号と次号で紹介していきます。

ちの地区社会福祉協議会

ちの地区社協研修会

平成27年11月16日に松本短期大学准教授の合津千香先生による講演会がありました。大学のある笹賀地区の取り組みにふれ、地域の福祉力を高めるためには、日ごろからの声かけや見守りを、顔の見える関係の方や小地域からまず始めてみようと言われました。また、大学生も参加した地域の避難訓練の様子や、中学生と高齢者の世代間交流の様子をお聞かせし、福祉について身近に感じることができました。

参加者の方から「身近な話で分かりやすかった」「自分の地域でも、小さいことから始めてみたい」との感想がありました。

身近なお互いさまの支えあいが大事なんだよ。



湖東地区社会福祉協議会

湖東女神の里プラン活動助成事業

湖東地区社協では、コミュニティ運営協議会と共に第二次地域福祉行動計画「湖東女神の里プラン」の活動助成事業を行っており、地区や住民のための活動を行う人や団体を応援することで、みんなが笑顔で暮らせる元気な地域を目指しています。

今年は特に「高齢化対策」に力を入れ、地域のサロンや認知症出前講座の開催などを応援してきました。利用された方からは「活動に合った助成を使えてありがたい」「地域で健康寿命を延ばすために頑張りたい」などの感想が寄せられました。

いろいろな人が参加しているんだね。



自分たちの地域を良くするために、みんなで知恵を出し合っているんだよ。



認知症を学ぼう



湖東女神の里プラン研修会

北山地区社会福祉協議会

あいさつ運動

地域福祉行動計画「ずくだしプラン」により、北山小学校・保育園で地区社協役員、民生児童委員、ボランティアの会、福祉推進委員の参加であいさつ運動を年5回実施しています。小学校では、この日を「ふれあいあいさつデー」と呼び、代表児童委員会、6年生が参加し元気な挨拶で盛り上げています。5年生から募集したあいさつ標語「あいさつは こころのとびら ひらくかぎ」がのぼり旗になり、地域の公共施設に飾られています。

みんないい笑顔だね。あいさつ運動も地区社協の活動なの？



地域に暮らす子どもから大人まで一緒に地域づくりをしていくことが大事なんだよ。



米沢地区社会福祉協議会

米沢地区高齢者ふれあい親睦会

米沢地区にお住まいの80歳以上の方々をお招きし、毎年開催しています。

ボランティアの会のみなさんが心を込めて作ってくださったお料理をおいしくいただきながら、今回は、米沢保育園の子どもたちによる歌やダンス、ダンチヨネ節、三味線の演奏を楽しみました。「毎年この集まりを楽しみにしている」「なかなか会えない同級生に会えてうれしい」と参加者のみなさんにとても好評です。



ご寄付ありがとうございました

(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

田村 文子 100,000円	古林まする 200,000円	小林 成紀 30,000円
矢島 章司 100,000円	北原 邦利 100,000円	篠原 秀保 あかざの杖100本

茅野商工会議所 88,530円	SUWAオプトロニクス労働組合 13,550円
株式会社三井の森協力会 100,000円	茅野市保健補導員会OB会 50,108円
茅野レオクラブ 会長 金田朋璃 20,500円	粟沢六和会 会長 牛山賢一 24,500円
合資会社親湯温泉 柳澤幸輝 200,000円	花クラフトパンの花 なでしこ会の仲間達 40,450円
泉野地区高齢者クラブ 会長 伊藤亨一 27,910円	学校法人聖リゴリオ学園 茅野聖母幼稚園 20,000円
長野県理容生活衛生同業組合諏訪支部 33,000円	有限会社夢美人 代表取締役 両角和茂 60,448円
茅野市ソフトボール協会 会長 小笠原弘三 125,200円	有限会社みはる 代表取締役 金井二郎 30,000円
ハッポ総合博物館さき織ボランティアねじばな 63,370円	有限会社シャレンド 代表取締役 堀井美奈子 195,830円
いのちの輝きを考える会 代表 大久保久美子 1,000,000円	明るい社会づくり運動茅野市協議会 会長 藤木健一 31,907円
茅野ロータリークラブ・諏訪大社ロータリークラブ・茅野ライオンズクラブ 190,000円	
公益財団法人全国友の会振興財団諏訪友の会 総リーダー 松尾眞佐子 5,000円	
茅野ライオンズクラブ 会長 矢島芳美 50,000円・使用済み切手 車いす1台	
GLホームパートナー会 代表 山口和男	シュレッダー1台
東海大学付属第三高等学校PTA	清拭布53Kg
茅野区高齢者クラブ寿会 会長 光吉義照	清拭布他
向ヶ丘区福祉推進委員会 委員長 矢花三男	タオル他日用品
諏訪たばこ販売協同組合 茅野地区組合女性部	使用済み切手
県諏訪親友会 会長 鮎澤光昭	



※この他にも匿名で多くの寄付金や物品をいただいております。ありがとうございます。

(順不同・敬称略)

みなさんからいただいたご寄付は、ボランティア活動の支援、広報紙の発行、社協運営事業に使われています。

『誰もが住み慣れた地域で暮らすこと』を支援する

～これからの住民参加型福祉サービスの在り方について～

平成27年11月9日(月)に竹重俊文氏(一般社団法人地域ケア総合研究所所長<上田市>)を講師にお招きして茅野市文化センターにおいて原村、富士見町、茅野市社会福祉協議会による合同講演会を開催いたしました。

平成27年度に介護保険が改正され、要支援1、2の方々が現在ご利用されているサービスの一部が平成29年度末までに介護保険から地域支援事業に変わるにあたり、注目をあつめる中、当日は130名の方が参加されました。

一人ひとりが主人公であり、互いに助け合うことが今後ますます大切となるなか、住み慣れた地域で暮らしていくためのヒントをもらいました。



日頃の疲れをリゾート地で癒す

平成27年度第2回「家庭介護者いこいの集い」お知らせ

日 時 平成28年2月23日(火) 午前10時～午後3時30分

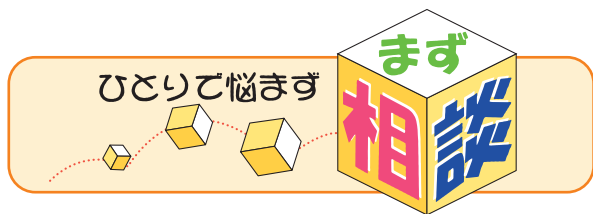
会 場 エクシブ蓼科

対 象 家庭で介護をされている方

参加費 一人 1,500円

※詳細については、地域生活支援係(中部) TEL 82-0360 へお問い合わせください。





人生には様々な悩みがあります。「誰にも相談できない」「どこに相談したらよいかわからない」そんなときは、まず社協にお電話ください。

平成27年4月13日より、相談会場は市役所
議会棟1階 社協事務局に移りました

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。

(第3金曜日は年金相談もできます)

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(精神保健福祉士が対応)

会場：市役所議会棟1階(社会福祉協議会相談室)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談窓口

毎月第1・3土曜日

午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日

午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

会場：市役所議会棟1階和室

司法書士の法律相談(予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士 予約電話／73-4431

会場：市役所議会棟1階(社会福祉協議会相談室)

福祉やボランティアの相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

電話／73-4431 FAX／73-8030

社協情報紙 **やらざあ** Vol.113

2016年2月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集／やらざあ編集委員会

〒391-8501 茅野市塚原2-6-1

TEL (0266) 73-4431

FAX (0266) 73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

社協情報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの会費と共同募金が使われています。

読者の声

・これからもよりよい町づくりのために頑張ってください。
(玉川 20代 女性)

・やらざあの記事 金田和尚のつぶやき等感心をもって読ませて
もらっています。
(玉川 90代 男性)

・各地域の生活支援係の紹介されている皆様の笑顔がとても素
晴らしいです。その笑顔で地域を明るく住み良い町にして頂
くようお願いします。頑張ってください。応援しています。
(湖東 70代 女性)

・地域生活支援係のことが身近に感じられました。地域に密着
した活動に期待します。
(茨城県古河市 30代 男性)

・三四六さんの講演会最高でした。ありがとうございました。
(玉川 40代 男性)

編集委員より一言

最近、ホームページをご覧になり、読者の声をお寄せいた
だく方もあります。

新しい読者の方が増えてうれしく思います。



今回の
クイズ

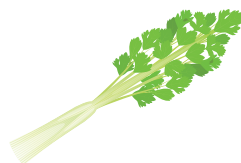
何の日?

2月16日は茅野市にゆかりのある日です。
何の日でしょう?

① セルリーの日

② 寒天の日

③ 凍み豆腐の日



応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代)、電話番号に
社協へのご意見、ご要望、やらざあ感想、つぶやきなど
一言添えて社協までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホ
ームページのお問い合わせフォームからも応募できます。
正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げま
す。

応募締め切り

2月15日(月)

前回のクイズの答え

8人

当選者

高橋英二さん(玉川) 清水佑以子さん(玉川)

田島美穂さん(玉川)

当選された方には図書カードをお送りいたします。

たくさんのご応募ありがとうございました。
ました。

